

令和2年12月18日

(資料提供先) 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

新技術を使った橋梁点検の効率化

～「点検支援技術活用見学会」を行います～

中国道路メンテナンスセンターは、インフラの老朽化対策のため、橋梁点検・補修に係る新技術の活用などメンテナンスの効率化を進めています。

このたび、新技術への理解を深め、積極的な活用へつなげることを目的に国及び地方自治体等の職員を対象とした「点検支援技術活用見学会」を開催します。

【見学会概要】

○日時 令和2年12月22日(火) 14:00～15:00

※小雨決行(警報発令時等は中止する場合があります。)

※新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し実施しますが、状況により中止する場合があります。

○場所 祇園新橋(国道54号) ※詳細は「別紙-1」とおり

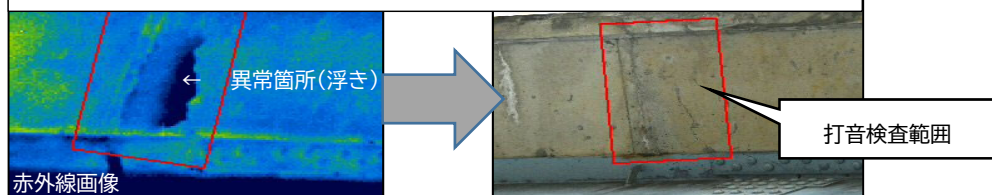
○参加者 中国地方整備局職員、県内自治体職員、点検コンサルタント等

○実施内容 赤外線を用いたコンクリートの剥離・うき調査 ※詳細は「別紙-2」とおり

(新技術の特徴) 事前に危険なコンクリートの浮き箇所をピンポイントで把握することができ、打音検査を効率的に実施できる。

(新技術の効果) 大規模な交通規制を行って点検をする現場においては、規制日数の縮減など社会的影響の軽減が期待される。

【調査事例】 赤外線調査により打音検査範囲を確認したもの



【取材について】

・取材される場合は、事前に問い合わせ先の「担当者」まで連絡をお願いします。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

・取材中はマスク着用の徹底をお願いします。(消毒液、非接触型体温計は用意しています。)

・当日、体調不良(37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状)が見られる場合は取材をご遠慮ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 中国道路メンテナンスセンター TEL082-824-3460(代表)

技術課長 徳光 優 (とくみつ ゆう)

【担当者】 保全対策官 佐々木 健志 (ささき たけゆき)

本資料は、中国道路メンテナンスセンターホームページの「記者発表」でも公開しております。

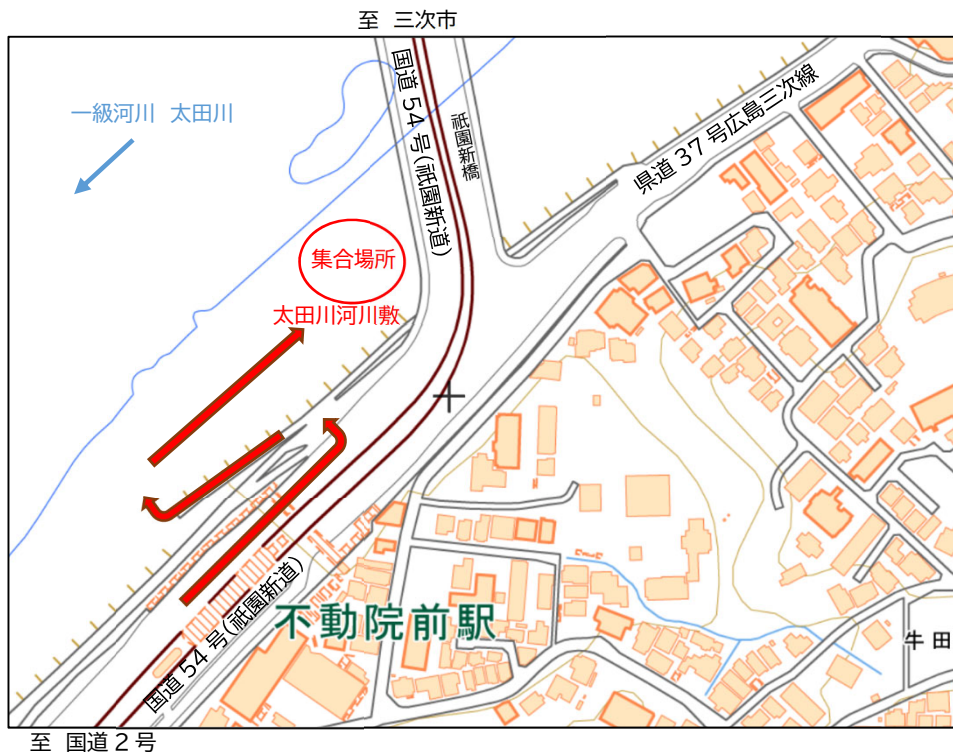
ホームページアドレス:<https://www.cgr.mlit.go.jp/cmc/>

道路の異常を発見したら…道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

【位置図】



【拡大図】



■ 実施内容(見学会タイムスケジュール)

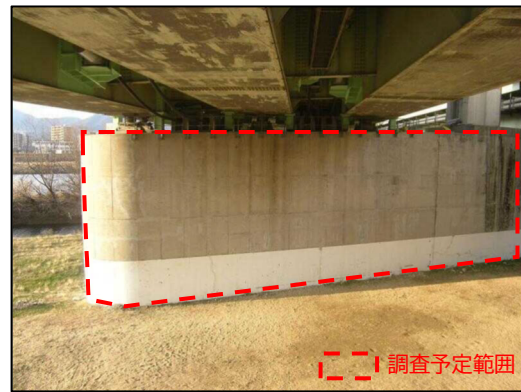
令和2年12月22日(火)

《 点検支援技術活用見学会／国道54号 祇園新橋 》

- 14:00 集合(太田川河川敷)
※「別紙—1」のとおり
- 14:00～ 点検支援技術活用見学会
「赤外線によるコンクリートの剥離・うき調査」
資料、動画等による説明及び実機を使用した説明等
- 14:50 質疑応答
- 15:00 終了予定



祇園新橋 全景



新技術による調査箇所(橋脚)